

2

清見潟大学



清見潟ニュース

清見潟大学塾事務局

〒424-0817 静岡市清水区銀座 9-11

TEL: 054-367-3588 / FAX: 054-367-3599

URL: <https://www.kiyomigata.sakura.ne.jp>

Mail: kiyomigata@mail.wbs.ne.jp

第三十八年度修了作品展 ステージ発表会開催

コロナ感染症のため中止になっていた修了作品展とステージ発表会が、三年ぶりにマリマートで開催されました。

一月二十日(金)から一月二十二日(日)まで開催された修了作品展には四百一人。一月二十二日(日)に実施されたステージ発表会には、会場の定員近くの二百五十三人の来場者がありました。

友人と作品を見に来られた方は、「いくつになっても好きなことを続けられるのはいいいことよね。」と話していました。

またステージ発表会の会場から出てきて、「私も一緒に始めていたら、体がもつと動いたんでしょうね。今からでもやらせてくれるだか。」と独り言を言っていた方もいたそうです。

皆様お疲れさまでした。

今日から仲間と声を掛け合って、次の修了作品展、ステージ発表会に向けて頑張りましょう。





「トールペイント」と一言で言っても、皆様「どのようなものかな？」と思いますよね。私も初めはそうでした。

簡単に言うと木製品、ブリキ、ガラス、陶器、布などに絵を描くことをトールペイントと呼びます。

絵を描くというと、私は学生の時、一番苦手の授業でした。



まず図案をトレーシングペーパーに写して、それを木などに写し、アクリル絵の具で塗ったり、影を付け、立体的になるような色々な筆の使い方、仕上げます。その筆の使い方が難しいのです。

私はまだまだ思い通りに作品を仕上げる事が出来ませんが、長男の結婚式にウエルカムボードを作って式場の入り口に披露して頂き、その後は長男夫婦が自宅の玄関に飾ってくれていて、とても嬉しかったです。

そして季節イベントにあう作品を作ることが好きなので、作っては玄関のドアに飾って楽しみます。



月に二回講座がありますが、数か月かかる事がほとんどです。

先生は、すごく丁寧にやさしく指導してくださり、先生の一筆で作品がとても素敵に仕上がります。

教室の雰囲気は良くすごく皆明るいので、毎回通うのが楽しみです。興味のある方は、是非一度教室に来てください。

一緒に楽しみませんか！



植田講師にお会いする機会がありましたので、伺ってみました。

Q 改めてお聞きします。トールペイントとはどんなものですか。

A 塾生さんが紹介してくれたように木、ガラス、布など、あらゆる素材に絵具で絵を描いていくのがトールペイントです。講座ではアクリル絵具を使っています。

オリジナルで描いてもいいですし、図案があるので絵を描くのが得意じゃない人でも楽しめるクラフトです。

作品を見て「絵心がないから無理」という人もいますが、図案を写して絵具を塗り重ねていくので塗り絵の感覚で仕上げていきます。そこが普通の絵と大きく違うところですね。

Q 作品を見ると、細かくて大変そう
ですが。

A 実際細かくて苦労する場合もあり
ますが、必要な技法を練習して繰り
返し描いてくうちに誰もが描けるよ
うになります。

色は指定の色もありますが、自分
の好きな色で構わないです。です
から同じ図案でも違った作品に仕上
ります。個性が出てそこが面白い
ところですよ。

多少の失敗もそれは味ということ
で。

作品が出来上がった瞬間は毎回感
動します。

Q トールペイントを始めたきっかけ
を教えてください。

A 子どもの幼稚園のバザーの手作り
品で、どなたかが作って置いてあり
ました。すごく可愛くて、でも絵が苦
手だったから自分では描けないな
って思ってたから買ってきました。そう
して作った方と会ったんですよ。そこ
で図案があるから誰でも描けるよ
うに聞いて、教室を探して通うよう
になりました。

Q 皆さんに伝えたいことはありま
すか。

A 例えばクリスマスならクリスマス
ツリー・お正月には干支を描くとか、
季節のイベントを手作りで楽しんで
わくわく・ほっこり出来たらいいな
と思います。

教室では暮らしに密着した実用的
な物や木の空き箱にペイントして、
素敵な小物入れにリメイクしたりも
しています。プレゼントにも喜ばれ
ますし、子どもさんの成長記録や紹
介文にもありましたウエディングボ
ード等ペイントの出番は沢山ありま
す。

トールペイントで少しでも日常に
彩りを添えてみませんか。

彩りを添える「大人の塗り絵」興味
のある方は見学に来て下さい。

簡単トールペイント

第一・三水曜日 十時から
袖師生涯学習交流館
講師 植田靖子

17月23日 土曜日 (へ杉山れお)

わたしは、りょうり教室で、いろいろなり
うりを、おそわりました。りょうり教室は
、楽しいです。今まで作、たこともないし、
食べたことも、ない、レソピが、たくさん出
てきます。ずこしおかしければ、楽しい
です。さいしよは、りょうり教室の先生が、
くわしく、りょうりのせつめいを、してくか
ます。さいごに、おさりのおかたづけをし
ます。その時、わたしは、ずこし思いました。
今まで見たこともない、りょうりのどうぐが
たくさんあって、びっくりしました。
わたしは、りょうり教室で作、た、りょう
りは、とても、おいしくて、大好きです。
りょうり教室で、切、たりゆたりやいた
りするの、楽しいです。わたしは、りょうり
教室で、作、たりして、るのを、家でも、作、り
ました。そして、ママとパパがよろこんでいま
した。

小学生の皆さん、作文の提供ありがとうございました。
これからもおいしい料理を作ってください。

第七十五回静岡県書道連盟主催

書きぞめ展清水地区展

総出品数千六百九十九作品。一般部百二十一作品の内、受賞者は三十五名あり、この中で清見潟塾生は十四名と全体の四十%を占めています。

日頃の鍛錬の成果で、素晴らしいものです。受賞者の皆様、おめでとうございます。

・大賞 静岡市長 小林勢津子

静岡市書道協会会長賞

村木 豊雄

永吉 典子

・準大賞 静岡市書道協合理事長賞

古屋 幸子

野矢とし子

石川 律子

三原 啓子

・特別賞 静岡県書道連盟賞

渡辺令子 石野幸子

桜井篤子 平澤絹枝

津田恒介 大石國子

石川慧華 (敬称略)

書きぞめ展 会期・会場

二月三日(金)～五日(日)

九時～十七時(五日は十五時)

マリナート一階ギャラリー

募金ありがとうございます

・筆のたのしみ

・書道「蓬会」

・入門「実用書道」

講師 太田静苑

・簡単ツールペイント

講師 植田靖子

・生活に役立つ書道

・書とあそぼう

講師 柳本花香

・母さんの味を作ろうⅠ・Ⅱ

講師 牧田まさ子

事務局からのお知らせ

令和五年四月一日から、清見潟大学塾事務局のメールアドレスが変わります。

新しいアドレスは次の通りです。

kiyomigata@ey.tnc.ne.jp

よろしく願います。

遠くの他人より近くの親戚

「遠くの他人より近くの親戚」と言ったら、あべこべですと笑われた。「遠くの親戚より近くの他人」と親切に教えてくれた。べらぼうめ、遠くの他人とはアメリカのこと、近くの親戚とは中国と韓国のとだ。

遠くの親戚が頼りにならないのは身を以って体験した。風邪一つひいたことのない知人が、明日をも知れない病妻を残して急死した。夫婦には子どもはなく、まさか自分が先に死ぬとは思っていなかった亭主は遺言状など書いていない。はたせるかな、三日がかりでやってきた亭主の甥と姪八人が、残された病人に遺産分割を迫る。

全員初めて見る顔だ。もし亭主が遺言状を書いていたら、多分、遺産(といってもわずかばかりの宅地と住宅)は全部病妻に残し、それを処分して適当な施設に入り療養することを願っていただろうに、と思うが後の祭りだ。

ある男は二十も年下の女を後妻にした。当然、自分のほうが先に死ぬと考え、不動産を後妻に生前贈与した。子ども達に横槍を入れさせないためだ。ところが、一年足らずで若い後家が病死した。さあ、大変。死んだ細君の妹三人が姉名義の財産を相続し、残された男を追い出した。

そんな話はどうでもよい。問題は「遠くの他人より近くの親戚」の話

だ。私が言いたいのは、遠くの他人にはノーと言えず、近くの親戚である中国と韓国にノーと言える日本の不思議な外交政策である。近くの親戚より遠くの他人を大切にする日本の外交政策は、アジア諸国からものお笑いの種になっている。私たちの祖先は中国と韓国の祖先と同じ民族である。親戚というより親子兄弟だ。血液型遺伝子も全く同一であり、文化的にも同一民族である。強いて違いを求めれば言語だけである。

同一言語でも韓国と北朝鮮は仲が悪いという方がいる。だから日本も仲が悪くても当然だといえるのか。世界中に火種を撒き散らし、消火器を売り歩くセールスマンのご機嫌をとるよりも、歴史を共有する隣国との友好を最重点政策とすべきである。血は水よりも濃いからである。

『不良老人のすすめ』より抜粋

著者 故大石正路(第二代塾長)

